



大神神社参道周辺地区 まちづくりプロジェクト

～企業版ふるさと納税のご案内～

桜井市の概要

桜井市は、奈良盆地の清流を集め大阪湾に注ぐ大和川の上流、奈良盆地の東南部に位置し、面積の約60%が山間部である自然豊かなまちです。

市内北部には、弥生時代の大規模集落である纏向遺跡が存在し、邪馬台国畿内説の最有力候補地とされ、また、ヤマト王権発祥の地として、我が国の生い立ちに関わる重要な遺跡であると考えられています。

また、日本文化の原点である相撲発祥の地、仏教公伝の地、芸能創生の地として記紀万葉に綴られています。特に、素麺の発祥の地は桜井市の三輪であり、「三輪素麺」として全国に知られています。

三輪地区には他にも日本最古の神社として知られている大神神社（おおみわじんじゃ）やその荒魂を祀っている狭井神社（さいじんじゃ）があり、毎年四月にこの二社で営まれる「鎮花祭」は、奈良・大阪・京都を始め各県の製薬業者や医療関係者が多数参列し、多くの医薬品が奉獻されることから「薬まつり」の名でも知られています。

桜井市では、「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(企業版ふるさと納税)基金」を設置しているが、三輪地区については具体的な整備内容が固まり次第、当地区のまちづくりの推進を応援して頂ける企業様からの寄付を募ります。

企業版ふるさと納税でいただいた寄付金は、三輪地区にお越しいただいた来訪者の方々に門前町としてのまちなみや飲食などを楽しむことができる賑わい創出事業やまちなみの形成づくりに活用させていただきます。



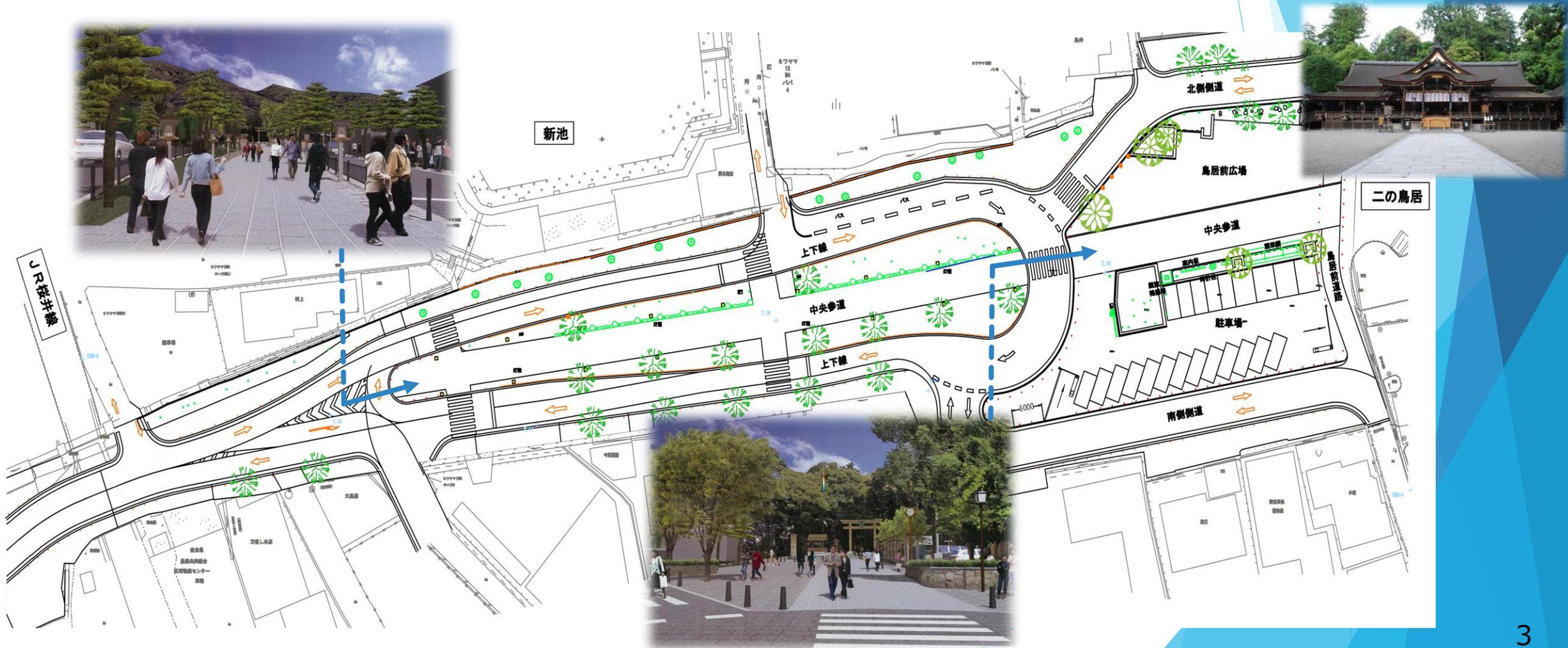
【参考】大神神社参道周辺地区まちづくりプロジェクトの概要

本市では、日本最古の神社である大神神社の参道整備を核として「桜井市大神神社参道周辺地区まちづくり基本計画（平成29年4月策定）」を策定し、大神神社参道沿道やJR三輪駅から大神神社までの導線を中心として三輪のまちの賑わいを創出していくというまちづくりの方向性を決定しており、県並びに桜井市により事業が進められております。



【参考】大神神社参道整備事業のご紹介 (奈良県事業)

中央参道形式を取り入れた上品な参道の整備
令和2年度～令和4年度 JR踏切東側整備完了予定



【参考】 その他の整備された施設

The map displays the Daikanshima Shrine pilgrimage route (大神神社参道) in Sakurai City, Wakayama. A thick black arrow indicates the path from the shrine towards the station. Key locations marked include the shrine, various torii gates (鳥居), and the shrine's toilet. Red circles and lines highlight specific facilities: the Sakurai Station front toilet (JR三輪駅前トイレ), the Sakurai City Daikanshima Shrine front toilet (大神神社前トイレ), and the Sanrinzan Club (Sanrinzan Kaikan) (三輪山会館 (能楽堂)).

令和元年9月竣工 大神神社

大鳥居

大神神社参道

一の鳥居

二の鳥居

新池

令和2年3月竣工 桜井市

大神神社前トイレ

三輪山会館 (能楽堂)

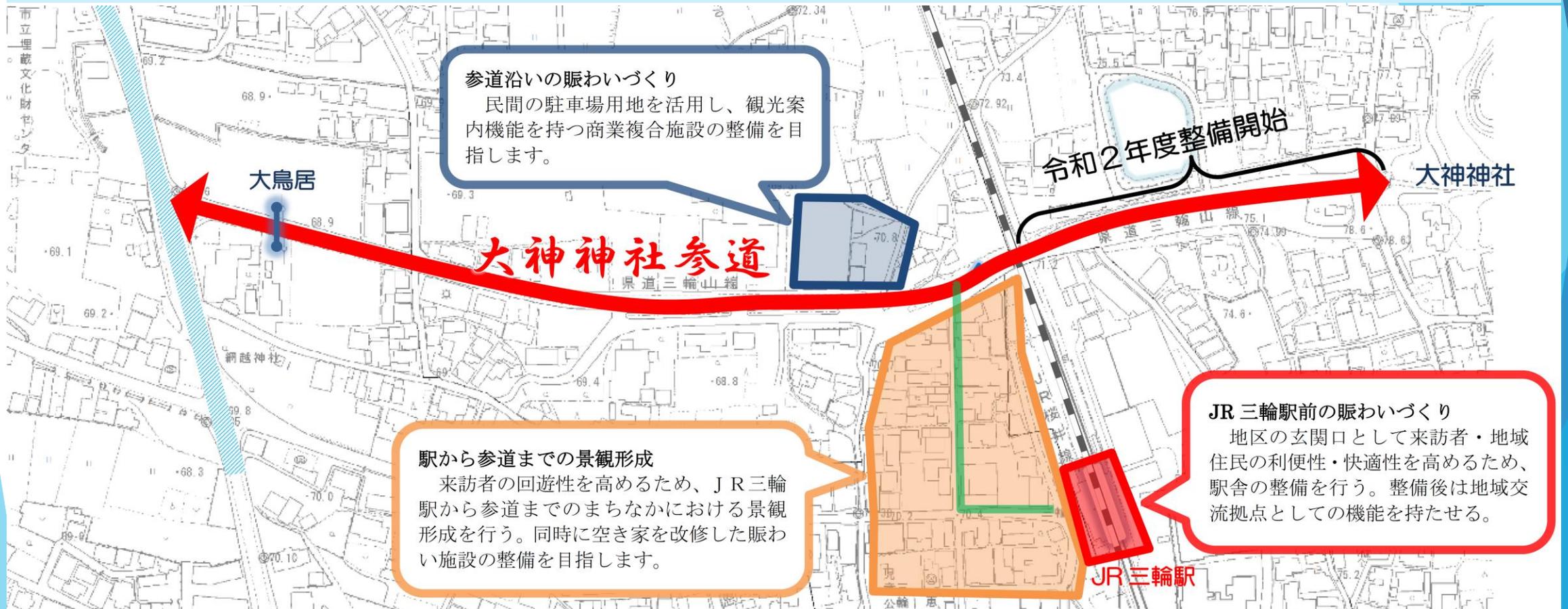
JR三輪駅前トイレ

JR三輪駅

平成31年2月竣工 桜井市

まちづくりプロジェクトの概要

本事業では、大神神社参道沿いやJR三輪駅を中心とした目指すべき賑わいづくりのため、三輪まちづくり会社と連携し、以下の主要な賑わい事業を実施するべく、「企業版ふるさと納税」を活用し事業を推進することを目的としております。



J R 三輪駅前の賑わいづくり (企業版ふるさと納税活用予定)

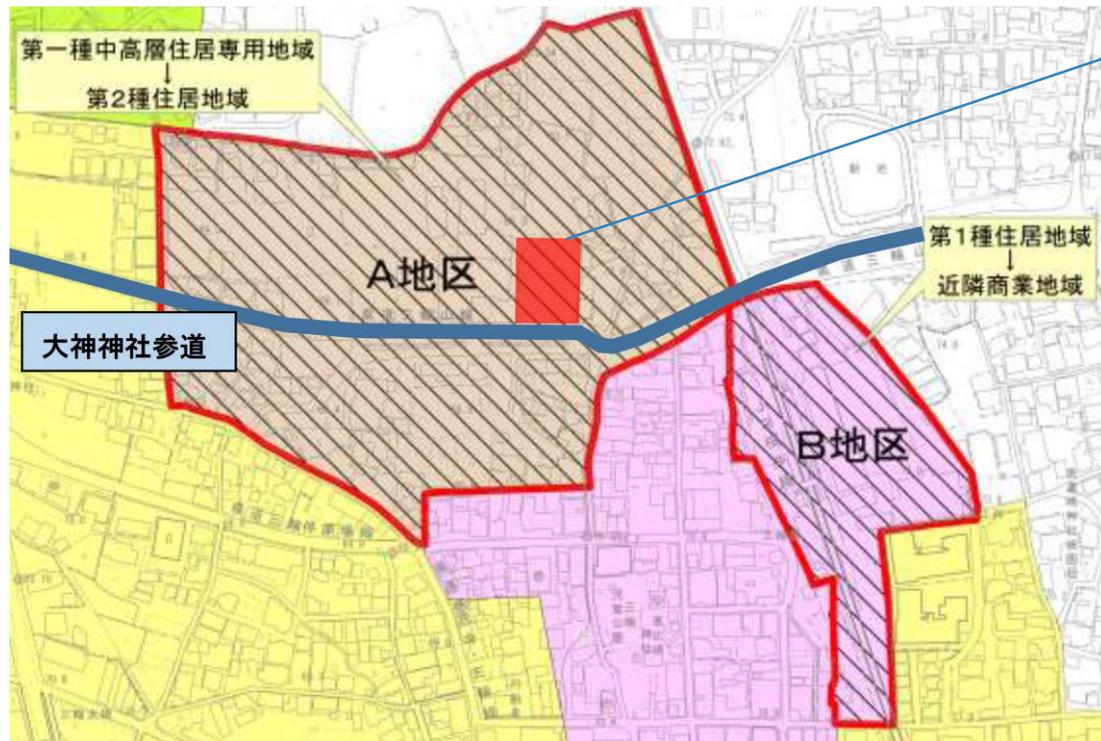
地区の玄関口として来訪者・地域住民の利便性、快適性を高めるため、老朽化した現在の駅舎や駅前広場の再整備を行う。駅舎については地域のまちづくり会社と連携し賑わいの核となるような仕掛けづくりを行います。



参道沿いの賑わいづくり (企業版ふるさと納税活用予定)

当地区全体を活性化させるために、賑わい創出の起爆剤として、まずは県道三輪山線とその沿道を整備し、その賑わいをまちなかや地区全体に波及させていく必要があります。

そのために、令和2年9月に参道沿い（A地区）の用途地域を変更し、商業施設の面積を緩和して商業者が進出しやすい環境を作り上げました。同時に、地区計画を設定し当地区にふさわしくないパチンコ店等の建築を規制しました。また駅東側（B地区）の用途地域は近隣商業地域を拡大する形で変更し、駅前と参道の一体感のある街並みづくりを目指しています。



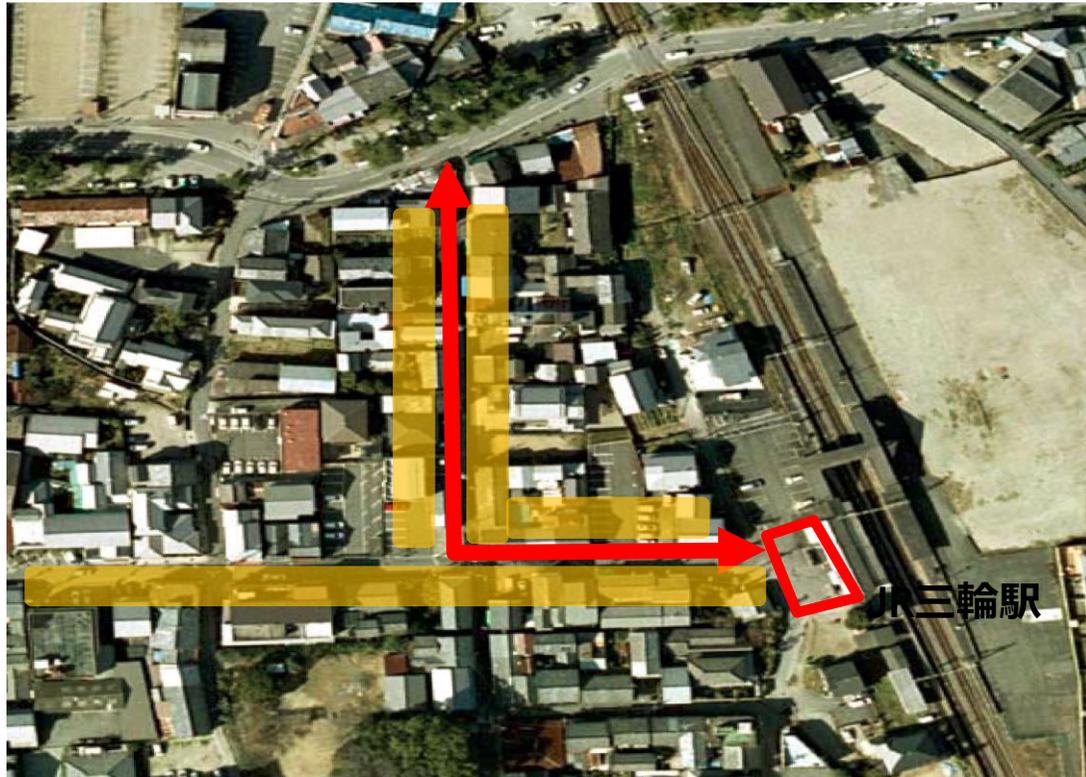
観光案内機能を持たせた商業複合施設の整備



駅前から参道までの景観形成 (企業版ふるさと納税活用予定)

来訪者の回遊性を高め、参道の賑わいをまちなかへ誘導するため、JR三輪駅から参道までの景観の整備を行います。(道路の美装化等)

また建物の意匠的な協調を図り、統一感のある街並みをつくるため、導線上の空き家を改修し、まちなかの賑わいの核として整備を行います。



空き家を改修し、三輪そうめん等の地場産品の情報発信を行います。



三輪まちづくり会社へのサポート（企業版ふるさと納税活用予定）

三輪地区のまちづくりをさらに推進するため、令和2年9月に「三輪まちづくり法人 株式会社リアライズ」を設立しました。それにより官民連携によるまちづくり推進体制の構築を目指します。

（1）現状把握と課題抽出のための調査（リサーチ）

- ・ 空き家・空き店舗の実態や遊休農地などの農業用地の確保に係る調査等
- ・ 賑わい施設整備に係る来訪者意識調査やマーケティング調査等

（2）新たな地域おこし産業創出に向けた事業検討

- ・ 「三輪素麺、日本酒」発祥の地などの食文化に関する新たなビジネスモデルの検討
- ・ 山の辺の道を楽しく歩く仕組みづくり
- ・ 農業×バイオ発酵等テクノロジーと連携した、「まちまるごとファクトリー化」の可能性検討
- ・ A I 技術等を活用した情報解析による新たなサービスコンテンツ作り（モビリティ等）

（3）内と外の交流拠点となる場の整備、運営

- ・ カフェやマルシェの運営による域内・外を含む交流の場づくり
- ・ 参道沿い商業施設、駅舎・駅広の再整備による新拠点の創造
- ・ 情報発信事業（外国語対応・動画対応によるWEBコンテンツづくり）